

庄内森とみどりの

フェスティバル 2016



クラフトを作る子供たち

10月15日（土）～16日（日）の2日間、山形県鶴岡市小真木原公園において「庄内森とみどりのフェスティバル2016」が開催され、当センターもブースを設け朝日山地保全等の取組紹介と子供を対象とした木工クラフト作りを行いました。

両日とも穏やかな秋晴れに恵まれ、また、同会場で産業まつりが共催されたことから大勢の方が来場し、当センターの

ブースは延べ約360人の方に利用して頂きました。

子供を対象とした木工クラフトコーナーでは、まず、グルーガンで火傷しないよう使用方法を説明し、各自で使用する材料（松ぼっくりや輪切りの木片）を選び、思い思いにビーズや花びらなどの飾り付けをし完成させていました。

パネル展示コーナーでは、朝日山地の四季の風景写真に見入る人、保全作業の取組等を熱心に読んでいる方もおられ、センター職員から保護地域の説明や手渡したマナーパンフレットを楽しそうに見られていました。



完成した作品



パネルを見入る来場者

今後もこのような機会を捉え、朝日山地の保護やセンター業務の紹介に努めて参ります。